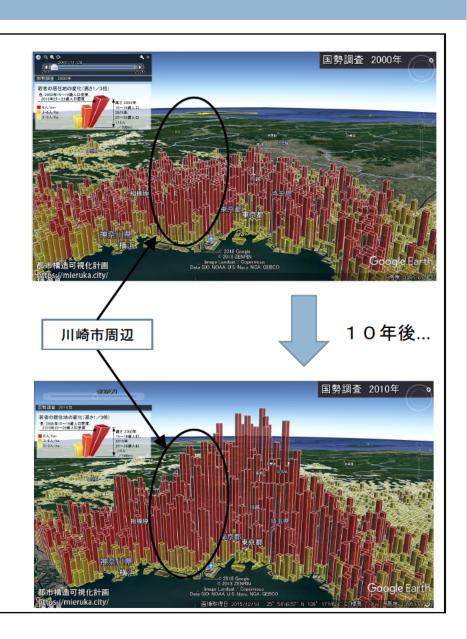
都市構造可視化計画サイトについて ~活用の仕方と今後の可能性~

神奈川県川崎市臨海部国際戦略本部まちづくり局企画課

i-都市再生自治体等交流会議

1. 広域的な傾向の把握

- 例として、若者の居住地の変化 (2000年15~19歳人口密度:2010年25~29 歳人口密度)を比較。
- 都心部への流入傾向が顕著。
- 横浜市よりも増加は大きいが、川崎市内部の個別事情以上に、東京都心部の若年層誘引の影響が大きい事が伺える。
- ▶全都市グラフだと、都市毎の特性 が分かり辛いが、市町村単位でグ ラフの表示・非表示の設定が可能 次ページへ⇒



2. 直観的な都市間比較

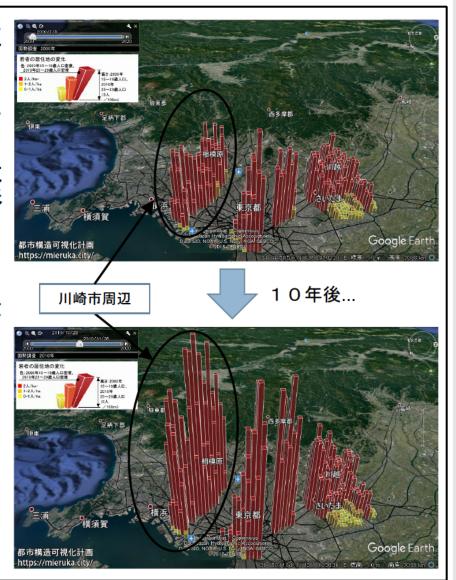
- 都心へのアクセスが良い江東区、北区など、似た条件の都市を簡単に抽出。
- 都市間比較を手間なく、直観的に伝える事が可能。
- ・比較すると、川崎の若年人口流入は大きい。⇒都心アクセス以外の要素が影響している可能性が分かる
- ▶グーグルマップと連携しているので、 グラフの位置を確認でき、より詳細な 都市分析が可能

次ページへ⇒



【参考】

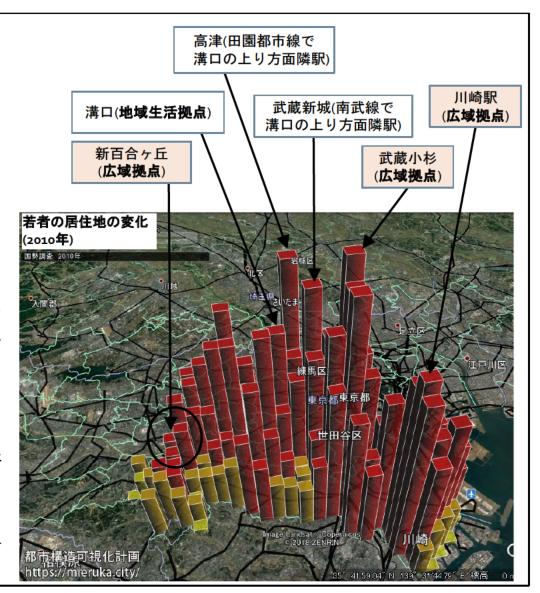
地価、1~3次産 業従事者数や昼間 人口など、様々な データを利用して 分析ができる。



i-都市再生自治体等交流会議

3. 都市内の概況把握の例

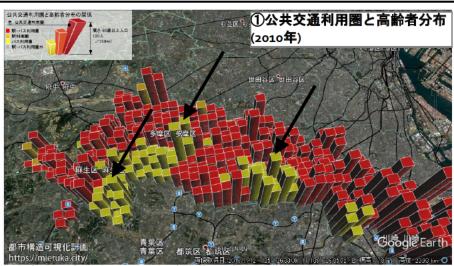
- 川崎市内において、主要なターミナル駅周辺(広域拠点)を比較すると、 都心に近く、大規模な工場跡地の宅地転換のあった「川崎・武蔵小杉」と、都心から比較的離れた新百合ヶ丘との差が顕著に表れている。
- ・ 都心アクセスのよい溝口周辺では、 大規模再開発がなくとも、武蔵小杉 並みに若年層の集中が進んだ。しか し、2路線使える溝口よりも、1路 線しかない1駅都心側の駅(高津・ 武蔵新城)の方が集中が強い。
- □ データを一望できるので、<u>直観と異</u> なる状況をすぐに把握できる
- <u>異動者や新規採用職員向けの研修で</u>も活用可能



4. 都市内の概況把握の例 (課題分析)

- 「①公共交通利用圏と高齢者分布」のデータ を見ると、黄色(バス利用圏)且つグラフの 高い(高齢化率の高い)箇所が存在する。
- そのような箇所を「②夜間人口と高齢化率」 のグラフで確認すると、人口集積以上に、高 齢化率が高い傾向にある事が分かる。
- 「③航空写真」でより近づいて確認すると、 大規模な集合住宅群の所在地である事が確認 できる。
- □例えば、バス乗降者調査(利用者数・年齢等) と組み合わせると、バス利用圏且つ高齢化率 の高い地域で、高齢者バス利用率の低い地域 を把握できる可能性がある。→利便性向上策 の重点化などに活かすことができる。





↑高さは高齢者人口。赤が鉄道・バス利用圏、黄色はバスのみ利用圏

↓高さは夜間人口。色が濃い程高齢化率が高い。



5. 既存データとの連携の視点

当サイトは、自由にデータの追加が可能。新たなデータと連携させることで活用の可能性が広がる。

【都市構造可視化計画サイトの特徴】

▶ ①時間経過を表現できる

→例えば交通状況を毎時単位など短時間ごとに表現すれば、交通状況、混雑度 などの把握が容易になる

▶② 比較が容易

→時間経過だけでなく、属性による傾向の変化にも応用できる。例えば、人の 移動に着目すると、年齢、職業などでも行動(拘束時間)が異なるため、属 性毎の詳細なデータを用意すれば、具体的な行動の特性が見えてくる。

【更なる改善案:500メートル四方のメッシュの形状を変更できると、更に便利に】

- ·都市計画可視化計画サイトは表示するスケール(縮尺)が自由であり、拡大表示をしても詳細に土地利用の状況が映される。
- ・メッシュを細分化できれば、限られたエリアに限定した使い方も可能。
- ・四角形以外で表現できれば、既往調査と条件設定を整合を図ると検討の可能性が広がる。 例)メッシュをパ-ソントリップ調査(小ゾーン)に合わせる。

i-都市再生自治体等交流会議

6. 既存データとの連携の視点

都市構造可視化計画サイト×IoT・ICT技術を活用した調査データ

- 例:モバイル通信記録を活用した人口分布調査
 - 携帯基地局を経由した過去の通信記録を活用
 - → 極めて客観性が高い人口分布データ
 - 24時間、1時間単位で取得、年単位でも集計可能
 - ・男女、年代、居住地などの属性の把握が可能 (個人情報の扱いに対する対応済み)
 - ODデータの取得も可能(人口流動調査)

都市構造可視化計画サイトと連携できれば…

- →路線バスの負荷等の課題共有
- →各企業にオフピーク通勤の呼びかけ などにも活用可

神奈川県川崎市臨海部国際戦略本部まちづくり局企画課